

中堅職員に不可欠な 3要素の実践力が向上する！ 中堅職員・実践力向上研修

主事 主任

研修のねらい

- 外部・内部の環境変化、組織の進む方向を確認し、自身の置かれている状況を整理します。
- 成長基盤をつくる3つの態度・姿勢について、ケーススタディーを通して体得します。
- 全体を振り返って、行動計画を策定し、実践力の向上をめざします。

中堅職員は、これまでの経験から一定の能力向上が図れているため、組織の中軸として比較的重要な業務を担当しています。従って、組織の中でも忙しい傾向にありますが、組織全体として捉えると、重要な業務を担う以外の期待事項もあります。それらは、特定の能力であることより、態度・姿勢が要因である場合が多く、具体的には責任感・協調性・積極性の3つに関連する事項です。

この研修は、これまであまり実践力の向上を意図したことがない、中堅職員として求められる態度・姿勢について取り上げます。机上論を聞くだけでなく、実践の場面を通して理解することで気づきの幅と深さを増し、今後更に成長をしていく基盤をつくる、態度・姿勢の向上のポイントを体得します。その上で、改善につながる具体的な行動計画を策定し、実践力を向上することをめざします。

※ 下記の内容は一例です。ご要望にあわせてカリキュラムをご提案いたします。

1日コース

午前

■ 置かれている状況を整理する

1. 地方自治体を取り巻く環境の変化

- (1) 外部環境の変化
- (2) 内部環境の変化

◇ グループ討議 ◇
「地方自治体職員に求められること」

■ 組織の進む方向を理解する

2. 自市のめざす姿

- (1) 事業戦略
- (2) 組織戦略
- (3) 人事戦略

◇ グループ討議 ◇
「中堅職員に求められること」

午後

■ 成長基盤をつくる実践力の向上

3. 責任感

- (1) ケーススタディー
- (2) ポイント解説
- (3) ペアワークによるまとめ

6. 行動計画の策定

◇ 個人討議・ペアワーク ◇

4. 協調性

- (1) ケーススタディー
- (2) ポイント解説
- (3) ペアワークによるまとめ

7. まとめ

5. 積極性

- (1) ケーススタディー
- (2) ポイント解説
- (3) ペアワークによるまとめ

実務系

職務能力(基本)